は奥地各支行の分二十七億八四千五百三十一萬吊八月末に四千五百三十一萬吊八月末に

低幣の整理方法は先づ春出納し乗つた而して此等回收せる

個に上れる貸款量を数へ之を 個に上れる貸款量を数へ之を を理する事は容易ならぬ業で ある昨年六月より常行在屎の 出納員五十六名に各別業庁よ り臨時召集したる出納員並に をして整件業庁にて機却整理 に書らしめ機却置も更に二個 をして大がもりの機却に をして大がもりの機却に

見昨年末には競行額も六十億後年月平均五億餘吊の回収を

私態官銀銭號が履行致し居り銀行の間業書目現在に於て書

黄郛を訪ふ

(北平十六日發體體) 山東省

百林省經濟

給元吉小洋九百五十八萬餘元元を何れる回收して昨年末夏

金融狀况下

銀術州中央劉

千餘圓さなり實情は中軍大月

于の兩人氣男

北平で大もて

に入り、軍の新分散配置に律・部側の希望を遠べ。質疑題答・後の情况及び宣傳に編し軍政

宿所に訪問者殺到

聯國籍の

雕脱者が續出

既に二千名以上

北平に到着して居る委員の歌れば軍戦問題に関しても討題れば軍戦問題に関しても討題

まだ治らないので映暗の名では十餘名で王樹翰は明日出宿は十餘名で王樹翰は明日出宿

休んで形勢を見

民で韓國するもの敵権の傾向機問題接頭以來在北隣ソ聯國

一方頭州建國以秦

を討議

委員のみで組織

事官打合せ會第一日は、十六治安維持に関する吉林省縣参

午前十時より大同自治會館

關東軍管下

情報主任會議

七日成立

で正式成立を見る事になつた 中七日年輸九時外交大樓に於 駐平政務整理委員會は愈々

島以下詞司各科長。吉林省九郎竹内總務司長、長尾幢務司県、軍政部小島顧問。民政に於て関東軍司令部原印第三

午後四時第一日を終つたが、

も一切之を聞る中、催に

長。長尾町長の群な述べ原田課長先づ開會の群を述べ原田課

き説明指示がある筈である 警務開刊長より指示事項につ を対象を表する。 要にこれに対して修務

北平政務整理委員會成立さ共

競表するこことなった

命を奉じて起つた。河北は

たが、平津の危急に中央の余は永らく政事を離れて居

多端である、非才淺學偏へ居るが、今後の政務は實に

はしばらく平安を保つて上したのである。 現に平

吉林省の縣參事官集で

治安維持を協議

大同自治會館で十六日開會

黄郛より通電を發す! 【北平十六日時間明】山東省間 | 中度の柴平は政務整理委員は | ある

では歌志表示をして居ない。 では歌志表示をして居ない。 では歌志表示をして居ない。 では歌志表示をして居ない。

一支手用が決定された模様で に、向本日の協議に依り北戦 に、向本日の協議に依り北戦 た、向本日の協議に依り北戦 た、向本日の協議に依り北戦 た、向本日の協議に依り北戦 哈市發歸任

資幣に帰る筈である 連絡にいる。 神氏は三、五日中 は、五日中

髓 廣本洋行 MI JOEIN

州外警察の 署長會議

何の話があるんだら うに美しかつた。

の手紙を受取るといふことが、何とないの文句を関みながら、さら心の 解ひ中で味かずにはあられなかつた。さら場中で味かずにはあられなかつた。さら場中で味かずにはあられなかつた。さら場中で味がずにはあられなから、さら心の解びを受取るといふことが、何とない。 して、ちよつと経気味息くも感じを動か 英一はもう一度網返してその手 つても選まなかつた。 かしたが、しかし州は何時ま はさうなだめるやうにいひな ひ合せに乗つてるる間子は、 火夫ですよ、大火夫ですよ カー杯権をにぎつてゐる手 さんに揺まつてしまふわ』 の早く行かない | は特に大割引 | 日本青礦八香地 | 日本青崎 | 全級集中の店舗、標業の名め 全級集中の店舗、標業の名め を記へ御来読あれ に、御来読あれ 金華堂へ

電話三七二番

を受収ると、すぐに出て行つてし さう った。千枝子が輝いてゐるらしいじい はもう明ともいへないやうな脚がはもう明ともいへないやうな脚がか、それつきりかれた。はつと思つて目を開けた拍子た。はつと思つて目を開けた拍子 洋帳簿 各種製本事門

はなくものを思いともなくた更に な一は数くものを思いともなくた更に なった。 かうして英一を中心にして、ご 女の母ひぶ始められた。

中谷時計画 半終了。年後七時一員「千島」の開きの挨拶あつて午後三時

(高根秀浩畵)

関や、不幸な女の純子の姿は、 もの人記はかりで、不幸な男の

大和通り中間北

を忘れてしまったやうに映っ

一侧

塞阿四丁目九番

なかつた。かれ自身もすつか

を碎り

H

日

案內

類絲獅上映上演

四日より宇員「十名の募集を日間(二十一日新京登二十九日報である十二日新京登二十九 スト、ピウロー主催敦 幽穏 飲料、断京ジャパン、フー は要して裏子から客舗したものでは は要して裏子から客舗したものでは は要して裏子から客舗したものでは は要して裏子から客舗したものでは は要して裏子から客舗したものでは は要して裏子から客舗したものでは は要して裏子から客舗したものでは なが、数一ば急いで封を切つが もことは段べものにならない位り もことは段べものにならない位り もことであるといるといではを切つが もことであるといるといではも切っが れど、一度近いうちに、先生の御都かばならないことがあるのよ。それが もお目に懸かつてお話をしなけ

り幸職に傾所しきつてゐて、さな

地

本梅七五 合のいる時に合って下さらない。

夜一時近くなつてから解除に人

長靴、運動

雅つて、なに勢ひ付いたやうにがあんでから、英一は料覧に開

は料點に閉ぢ

北大街財政部南隣

合せ下さい

但し歌地に各百坪除有ります

はとは、と三人での私しい晩年

とめのない窓想をしついけて

その既は京子への返事は掛かな原稿を書いてゐたが、しかし到

造金 高值買入

橫濱星真店

大国に附かないところの方がいる 人国に附かないところの方がいる 内の鬼に触な返事を早く頂かせてつ 野戦の持つてゐるわ」 文句は唯それだけで、ひどく急 いにでもいるわり がれば直に夢を見た。それは「即かれは直に夢を見た。それは「即 ひかりが匹過に満ちて、神の 生際命で櫓を操つてゐた。青

中古、貨物自並車中古、貨物自並車中古、貨物自並車

電話三人〇二番 湖日館電話三人〇二番 湖日館

清水、整骨院 電際(取み)三七五四番 電際(取み)三七五四番 米田美容院 〒國秋ユ 十代代キ



!! 格はつ今 入あ き回 前は h ま賣短 にせ券期 てんの輿 公大發行 演破賣に

公如突

藝 五種 B

多数につ

小 軍 人 學 生 等

三六壹壹 五 + 圓錢

ナシ

長 春

座

のみの ここ に もそつとお歯白うなりまとうせ朝朝 お使ひあそばす 歯磨でせう 原店 にあり

批加毛器社会式機 町古住販東市巨大

十九日二十日

間 Ħ

絕對日延

最新式藝術ですから… 一度見たら二度も三度も見たく成る様な是非共一度だ けは見物下さいませ

會翻の一般討議を終り分科委 たの頃り語る

を受例さして単けられる程 で管例さして単けられる程 で管例さして単けられる程 でを例さして単けるれる程

爲替安定協定說

乃至修正案を提出せず

切石非全種の教量に任せ對案右決議案の認習に関しては一

各國の意見も豫期の達りで下の形勢は長引きそうだ。

深刻な窮狀を知つてゐるの

外に政治的活動はやつてに落著(だら)。會議

へない、結局二國の相互協 野で具体的には一律に取扱

英米だけでも

協定出來ねば

高橋巌相は語る

(ワシントン十五日酸酸研) 米総財務長官は英佛米三個間 米総財務長官は英佛米三個間

軍探の嫌疑で

監禁中の邦

我抗議で全部釋放

常地天津病院に引取られ目下抗菌により昨十六日釋放され

も言及しない際には行かね る場合等には之等の問題に る場合等には之等の問題に を集け

曜 七井全權

更に語る

大きしてみない、 **職税休日** う云ふ態度に出るかは未だ う云ふ態度に出るかは未だ

蘇聯の提案と

(日)

ら譚には行かぬ

わが方針決定 勿論趣旨に賛成 討議に参加するここに決定し

ン十六日國費通ご呼៉ は、我國ではなの如き方針でに、空口る 上案を評費會議に上程の場合 「東京十六日費國道」ソヴェ

この性質の経濟侵略及び細ー、ソヴェート案は破家的行

不侵略家に関しポイコットだらう、蘇聯邦代表の経濟

比し低率だからこの上條約 で誠心誠意だ、今問題の闘

機蔵相は左の如く語つた 定協定成立説につき十六日高

(東京十六日發詞號) 為替安

帯びて来る

根なる旨堅明した

成立しても

實行は疑問だ

我爲替業者の観測

(天津十七日後週通)停収品事探偵の嫌疑で不當に拘引監禁されて害た邦人は天々釋放禁されて害た邦人は天々釋放禁されて害た邦人は天々釋放が事探偵の嫌疑で半年に亘り軍事探偵の嫌疑で半年に亘りです。

加掛中

勢では非朝は之に殿する資定を要求されても目下の情

格はない

ス安定上の責任は重大性を

して密ない。廣範園の皆様で居たが、未だ確似には接 問題を解決する必要があ

相場の維持は出来ない。然 でも成立しなければアメリしせめて英米間の協定実け は帰端なナショナリズ つき四形五仙の爲替協定成立(東京十六日義國語)一磅に 説につき、爲替業者はかの観

てゐまい、協定をしても世来だ正式協定までには至っ

長江

の大

逃げ口上

▲水青山氏(満洲調獨立警備 第一版々長)十六日午後七

▲大山法務部長(鶴東軍)同

現大洋對鈔祟

九四面 平台 九四面OC網

市民各位

→山崎香治氏(端鐵鐵道部)

國幣對**砂**票 國幣對**砂**票

馮玉祥の

行するかは疑問だ、世行す

るさすれば各般共同の平

我的では弱。

れる際だから英米クロ ドが

引入一五百七千三集

「ハルビン十七日終級通」過 商條約交渉か 近く満洲國間に 「第7だらうき像へられてるる」なってるるが回鶻事は帰給後担 なってるるが回鶻事は帰給後

たが日支停戦協定後始めての事件なので憂慮されて居る襲撃され、日本人一名は絶命した、右犯人は直ちに逮捕し四日、凝洲で支那軍敗殘兵のため日本人二名鮮人一名が(天津十六日發國通)支那駐屯軍司令部入電によれば、十

れたさ、

詳細尙不明

邦人二名、朝鮮人一名殺傷され、邦人一名は遂に慘殺さ日古冶北方十支里趙各莊に於て支那軍敗殘兵數名のため(天津十六日發國通)凝洲方面よりの消息によれば、十四

犯人は直ちに捕はる

八殺傷さる

満口四十一呎一吋、南京四 の記録

(上海十六日酸級師) 楊子江

模様あり、肩岸の住民は大恐別三區は侵水し、盆々増水の水深より三尺高く既に護口特 六十年來

年大洪水の輸大月の 平津市長

日正年遂に四十二尺に達し、本十六日一日で尺度を増し、本十六日最初號〕漢口來 住民6大恐慌 日の記録さしては六十年来の最高記録で本年の水害は憂慮されては六十年来の

(奉天十六日酸物油) 海玉祥 は去る十一日附を以て全國に たの如き通電を設した 会は日本に對し失地恢復の ために起てるものにして、 苗腺を率るて外傷に對する を知るのみ、 徒らに削減し て自ら雄さだるものにあら

二日短縮十九日に最後の候破十二一開頭の丹那トッチンは

思々近く完成

ネル

十九日最後の爆破

をなし十六年の最日月ミ多数 の機性を排つたトレチルも怠

い第一丁を

要化

買へる店

の補助金下附方申請した。右紹では聴信省に照船二隻建造の十六日後端頭〕日本郷船一隻建造

の優秀組である

木前宮相

帝室經濟顧問

芳澤前外相

タンロン、速以十八ノフト 関は各々七千三百順デーゼ

第一次 大人り (東京十六日後歳) 前外相 (東京十六日後歳) 前外相

信用は関会さ並び今回帝室評問問に就任した

成立が齎した

支那の影響

商取引の希望も濃厚

(=1

H

定を何等闘知せずさの公式 政府は那貨の暫定比率を不の職案に對し、鄰府の米本 英。米、佛三代表間に形をした。 竹の態度が何に」。 士。吳敏震松田代顯士。國同二副議長以下政友會濱田代顯 時から請長官舎で開催される 山田代間士の緒氏が出席。 (東京十六日最級通) 宗議院 下院各派

反對聲明を發す

日八十月六年八和昭

右留保を撤回して速かに参加中して馬るので、十六日迄に
下日本は追認を條件さして調

日印問題は委員會に

ましで日本が

特出さぬ積り

日本全權関の方針に關して

石井全權は語る二

一探擇一

(東京十六日季麟語) 經濟省

れたして慫慂し来つた、右

を表明するのは控へるべきのでも急速これが参加 不常に我認

趣旨に賛成する

止するもので、帝國政府は

に達した報告によれば、マ 帝國代表部より十六日外務

ナルド請長は帝國代表部

去るガ月十二日組織

「目下條約 場商用品が法制局間との間にその取扱につき間との間にその取扱につき間を削り、實質的にはを別して居り、實質的にはを附して居り、實質的に均束を加減を何等法律的に拘束をがあるのであるから現狀の然のものであるから現狀の

度を決定する事さし、常分留 窓の形勢を見た上。外交的態

保の立場を採る事さなつた

一、但しロシャの貿易管理制

平和の貫必要なり

が禁止さるべきは世界経濟

待つは絶對必要なりざ

行つた行為は一國一能たる

斯かる行為

支那が過去数年日本品に

段の現はれて、帝國政府は度そのものは政治的報復手

る制度の撤磨制限の必要の現はれて、帝國政府は

「東京十六日發網通」本日閣 ・ 各省要求は緊急止むを得 ・ 各省要求は緊急止むを得 ・ 人名省要求は緊急止むを得 ・ 人名省要求は緊急止むを得 ・ 人名名ののがあること 豫算方針 昨日の閣議で決定 一、九年度概算は七月卅一日 は

と題む では適宜有効な緩和手段を執 が故に該當せず、但し政府 が故に該當せず、但し政府 が故に該當せず、但し政府

準じ八月卅一日限り提出の一、特別のものに限り前項に CACO

上問題に帰し其後の狀勢を報る一般狀況に関し報告。それぬ別別に関し報告。それ

てゐる爲右の問題は未だ好種 對米 二十五那八分の一管

事實無根

米財務長官

対奏一志三片丁度費の一貫 八分

武藤司令官

買賣直直

なほ一行は十八日帰京の豫定 事往來 ▲錢鈔(現物) 高樂 大兄 砂票對金票 新京市况 出 来 表 物 - # M = 0

10名三五 九.八0 一、日時 六月二十二日 (木) 午後七時一、場所 ヤマトホテル納凉園
一、自費 金参圓也
一、自費 金参圓也
一、自費 金参圓也
一、自費 金参圓也
一、自費 金参圓也
一、其の他
招待者は在京陸與空全將校准士宮(現役)です其の他の下土、兵士全員に対しては別途清酒を贈呈する等の諸經費一切は時局後援倉にて負擔す は中込むこと の保に中込むこと ののでは、 ののでは 起 新京時前後**接會長**

當分は留保のま、で進まう

我國の態度决る

表部に適告し来たのでハン明を使し其旨ロンドンの米 と、容れられてこと、安任統治問題の撤回を要求 一、萬頭騎員會翻には出席の緒の結果だの通り決定

協

で劉尉反劉をなし。同時にし、容れられざれば本會聞

一任のこと

の

大角海相の閣議に報告せる内容左

海相閣議で報告

(東京十六日發國通) -一、支那商人間に邦商との商取引の開始を望 む氣運濃厚として注目すべきものは停戦協 定成立後の支那各地殊に中部支那に對する影響 如し 日清汽船の乘客著しく増加した となった

昨日の閣議内容 支那官憲は自發的に我官憲と接觸を望むに至つ

天洋丸の

オペブ | ゴロ ムーゴー ラルチ印

五三一十九七現 月月 月月月月 限限限限限級

尤九九九九九九 他們他們們們 公主天否至三芸

閣僚の諒解を求め、次で大角閣師に於て大靜省議で決定し閣議に於て大靜省議で決定し 豫算編成案を上程 散會した 對英米為替

《東京十六日發記》》 十六日 正午

ではあれ、解体される事でなつ 関東洋商事に四十五萬圓で身 がの花形郷船大洋丸は愈み今 製船されて居た往年の桑港航 身賣り

第三回 第一回 第一回 1000-100 1010-100 1011-1000 1011-1000 第一回 ▲上海倫敦向 | 本型片次全 | 本型片次全 | 本型片次全 | 本型片次全 第一回

在新京將士慰勞會開 會

一般觀覺歌迎 工催 新京

〇日 華務課長後繼春庭師即臨席華道家元池坊 時六 八日

中央事務局滿洲國協和會

勤務箇所日 若干名 履歴書本人持参 高等女學校卒業程度 本月十九日迄 中央事務局

タイ スト募集 新程路八七 司

設人を要す希望者本人來談 年齢二十五才より三十五才位までの邦人男子可成市内に保 年齢二十五才より三十五才位までの邦人男子可成市内に保

◆大阪コウタス會社順十名十七日午前六時四十分來京高八時中前六時四十分來京高八時中前六時四十分來京高八時中前六時四十分來京高八時四十分水平周八時四十分水平周八時

事術的調査研究 課理專博士佐藤拾三氏、地原理專博士佐藤拾三氏、地質與の岩石、緩初學は東京地質調査所技師理學博士原地質與の岩石、緩初學は東地質與の岩石、緩初學は東 **節理學博士公澤默氏、構造士清水三郎氏及東北帝大講** 局の業額)此處に愛な内鮮融 局の業額)此處に愛な内鮮融

大曾のタ

建國運動

赤峰附近差足を低し十月二十名で七月下旬東京を出發、大約三十名機の準備を整へ八月三日錦州に集合備を整へ八月三日錦州に集合権の準備を整へ八月三日錦州に集合権の連続を表した。 激励では之に先定ち十七日午新京に於て建國配念第二回大

貨車も大掃除

驛ホール一帶に

清潔デー實施

暴虐全く極

中國共產黨一味自白

花輪領事一行磐石方面へ

軍隊護衞

で戦検證

△吉林省門

王化武(百、二百) 傳振基(圓盤投、四百) 作版基(圓盤投、四百)

地質。岩石、植物。 部さして地素、優生物、

研究員東北帝大勝即經母博

西省上海自然課研究所主任 地學一部の地表、

熱河の資源開發 予防に萬金を閉する事さなりは髂傳染病を徹底的に撲滅し

清掃一業員を管剛 が具体的方法を研究中 その一手段さし 段さしての十 五、曜の清掃監験大、留置車の清掃監験大、留置車の清掃監験をなし、殊に 野菜等を積 込む車輛は

貨車へ貨物積込前の清掃 奉天十六日登城通」フジアの幸福を叫びひいて世界翳盟への主義強張の為米奉した印を亡命志士ブラタップ。ナイル用氏は十六日午和十時中より加茂小男校講覧の為米奉した印

不幸續きの

濱松飛行聯隊

重爆機墜落して

塔乘者五名重傷

間水谷幸太郎 氏は十七日午前 「大連十七日後司頭」 蒲螺順

したが、船中で次のかりか丸

カを二人選れで訪れた際、家人の不在を機に手機金庫より、現金を初取したのを手始めに現金を初取したのを手始めに安義各所で萬引、窃盗二十八件を犯し、去る十七日新祥州体別屋具服店で萬引せんさしての變労のみ抱束されてるた 市営住宅は更に 一百戸を建築

市政公署の第二期計畫决定 一秋中に實現せん

た事は未會有三云はれてのまされ危險をおかし憸躍をなり

犯人は一目散に逃走を企てた後勝刑事が發見し誰何するや

ANG

G

N

電話二八五〇番

の い係 通明 近を 徘徊して のるを 男か東 十六日午後八時ごろかねてか

が追跡、大格闘の未逮捕取買

を押取し十六日夜を初い、

たいます。 を本日第一回十数戸の工事 には第一期建築計費百十五 でには第一期建築計費百十五 でには第一期建築計費百十五 は宅地賦の新京に於ては焼む たるものが3 るので、市会署 に於ては愈み第二、川計畫でして鼓に槵工費約五十萬國を以 て更に二百戶建築の計畫を樹 工するこさしなつた、第一期 計畫二白戶は今秋十月末頃ま 常に期待されてゐる こり又は都市美観上よりして

で爆弾が發見され一

河金亨錫(二五)及び金の内(安東等) 等州郡報州邑西部

はる

萬引夫婦捕

鮮融和

(E)

米、四百米、八百米、千

作與郡(音、二百) 旧允晴(ハイハーF

なったが、同競技者に崩刑詞を受いたが、同競技者に崩刑の本額を明して歌迎競技費を研究に於し開催する事との本額を明して歌迎競技 満人参加選手決る ○簡単州内 高建義(百°二百) れてのる各地選手は左の頭り

かまる

を注ぎ犯人逮拗に努めてるたち順事件が長年、常局は全力

早大選手歡迎 競技大會出場 行七級除では八七式重傷撃機 で演習中午前八時三十分場除 の東北約半里の公林中に墜落 の東北約半里の公林中に墜落 の東北約半里の公林中に墜落 の東北約半里の公林中に墜落 の東北約半里の公林中に墜落 の東北約半里の公林中に墜落 で演習中午前八時三十分場除 が、原因は機器部の故障もし が、原因は機器部の故障もし が、原因は機器部の故障もし が、原因は機器部の故障もし 尉が磯工に爆撃削減を貸すべ

たものである

的梅雨期に入つた

京

御御家同件族を歓迎致します

電話三七三七香

邹鲁

DANGING HAY

本格的 電地方は8 本格的 電地方は8 本格的 電地方は8

日曜日

0)

す

23

しいい

氣

E

T

京

新

テ

踊りませうよ夏宵の一時を

十八日(日曜日)午後二時より

會

数台にのほってるる

明した既に自白したものが十 た住所不定王景山(三四)を判

き。うちのパパさんママが好 すしがすき の推

を六百五十四圓九十段で購入 (三二)は十四日宣川郡系所で 七十五、八気の純金延棒一本 ・馬洞四二五穀物商 金 炳 錬 **優見され現品身柄ごも直ちに** 饗却交渉中を胡燎警察隊員に 人は穀物商の經營が思はしく新義州署に引渡されたが。同 人も和る如く作甲惜以せし我 村成は合は愈々十八日(日曜)午前十時より登灣寮コートにて開催の番で、全郷軍の 名は金編一の強チームさして 名は金編一の強チームさして 今朝入港のアメリカ丸で來連情報部翻譯官尾之上弘信氏は (大運十七日**世**優地) 4 務省 全撫順を迎へ

あすの庭球戦

知る如く作甲情以せし我

盆濟寮コートで 萬六千四百五十六圓で落札看 か入札者八十名の多きに遠し

首都 綜合大運動場 の誇り し月上旬に着手

志望者ハ六月廿四日迄二履歴書當事務局ニ提出ノコト

看守

大連市催

滿洲大博覽會事務局

電話九七五九年

したね、さころであれによく

域に經費百四十萬圓を以つて二十萬坪からなる廣大なる地である執政府用地に約 安店あの炊事場の方からなの きこへて来るのは大連永樂の きこへて来るのは大連永樂の 探索してみましたらことの

本日より

(だるま)獨特の

發刺たる歯切の良い

二式

仕出し

毎度御贔負を賜り厚く御禮申上ます就きましては

事に着手する事さなつた 地、陸上競技綱、蹴球場の工 地、陸上競技綱、蹴球場の工

うなぎ蒲焼

3

う、よく。朝になるさスシのひはペロリさたいらけてしま をこでポーイ君の即興歌。 はないしよですが三人前くこ葉組さんスシが大好物。こ

日本橋長春座裏

な

だるま壽司

運行中止

△東省特丽 特寶盧(非高騰。 • 高跳) △新京內

おいた本等作氏の下で練習を 関始するここでなつた

が話ばかりでは怒られる、彼 が話ばかりでは怒られる、彼

大連後

登明は巧いさうです。これは 好きこそものも上手なれで。

七の梅美組さんです

女は異はスシより長明が好き

千希朗(四百、八百、千五百)

回逆產競賣

製有蓋貨車の運行を中止するといる路敷不良で重量行動をので十三日よりでは最近車の運行を中止する

車に限って 鐵製有蓋貨

京高等女學校 滿語 新京

京高等女學

「建設運動會開催趣

一、朝會の鮮

禮數司長代理

濡手で粟の

金塊密輸計畫

今一息でばれて

家運挽回策も一朝の夢

練習所 合唱 新京女子中

選すべきであるさなし単良の 職東軍司令官たりし本庄中將 職東軍司令官たりし本庄中將 食を同時に天津に逃亡した張(奉天十七日酸國明)事變勃 賣上げ凡そ七萬圓 左の如し

庫に終て第二回観覧に附した 最にもはねつけ再び返還し來 トに送達したが、之の情を

池錫爽(鮮人) 作品

納京前

文教部督事官 岩南郷 河、二〇 森 河、二〇 森 河

募集人員

齡

より西条園鉱忠碑前にて 十八日(日曜日)朝三時三十分 つざひ **《願京8出碑戲三時五十五**分)

大學後 四。一〇 重胂競技 一〇 重胂競技 一〇 東海野球戦電況以送 柳京後 お。□○ 〈第二回 霧演义は時事解説 (報刑語)

(第二回戦)大連より (第二回戦)大連より 在業事群点形に戻る 大の如く訂正致します 大の如く訂正致します。 本天後 三、〇〇 レコード

けよの銀銀場

新京後 元*〇〇 レコード 新京後 元*〇〇 レコート 東京後 六。〇〇 ニュース 東京中央放送前編輯 テ・二〇 演藝又は

九元 への 九元 への 九元 への 九元 への

村七歲以上、卅五歲以下 村七歲以上、卅五歲以下 現人注對 金票 机水样对金票

大類の似が現はれた。 ないて、無地を強かへたせいて、無地を強かへたせいて、無地を強かへたせ

を聞いて、 動物を強かへたな

たは、脳があって、ながして、ないのでで、そのいではなっちょった。

姓名さへおいらう

大時まで。自宅(午前七時より出張治療)

上花國 吳產 敷座品

殿

兄弟商會

電話二四八二番へ

12

特に効き目著し

をさへ思へた。 先づ落附いて來るに贈つて、 先づ落附いて來るに贈つて、 を記述手 を記述手

に、秋極(コスモス)が無遺作人に、秋極(コスモス)が無遺作人に、秋極(コスモス)が無遺作人に、秋極(コスモス)が無遺作人に、秋極(コスモス)が無遺作人に、秋極に富て」、潜戸から開

き『色々との響應、千萬等なう作入れて與四郎にするめたの様態を

た。どうぞ覧いでお仕なされませ』 無 娘のまつた後で、 興川郎は胸

興川郎はい

まさの妖

る所に進み 事に迷けず おかまひも致しませれど

これでは、大きないので、では、一枚を配に整てよ、横戸から頭になってあますので、「大きない」とせぬが……」はな出かって変しませぬが……」はないでは、一枚を配に整てよ、横戸から開き

で、「ふむ――東水の枚打つ

東水の数打つからに

ち聞いて娘が火鉢を運んで來たっ

忙しき割に實入

であ、どうぞお入り下さいま

あつた。

邪氣一掃せら

(八十七)

爱。

慾

火。

日八十月六日大日大十二月斤

牧赤乙 8 口卯 增

箭

111

舟駁

幕

聞



香×は5 たるひん 北 丸丸丸丸

大月廿七日

亞米利加丸 大しあさる 丸

のいげるで御座いませう。それましてされい……」 の世に聞かり倒ともお歌の音楽が手をついて へて色々と、御覧ともお飲の言葉も

電気紅溫灸治療出張案内 中風、梅痛、肩ノこり、リウマチス、 中風、梅痛、肩ノこり、リウマチス、 神經痛、神經衰弱、骨膜ノ痛、胃腐病 神經病、神經衰弱、骨膜ノ痛、胃腐病

疊

平

(8

日)

要一つでも部屋々々に繋ぐっするで製織の水底の線に割かで、 をで製織の水底の線に割かで、射ない。ませるで製織の水底の線に割かで、射ない。ませ 娘以外には、人が困ないのか、

百貨店 化粧品代现店

金泰洋行 金泰洋

天

接替大連三四三番

大阪商船株式會社

洋 新 荷

御料



本 大阪商船出航 中司、神戸(大阪)行 門司、神戸(大阪)行 の人 果断に乏しきは 希望も組造し窓 進退去就に注意 大月廿三日 大月廿一日 夏!首都廣告戰線に進出した・巨彈

> 新鋭・偉力をほこるデザイン 壁畵 文案 圖案

京 新 祉

新京祝町三丁目

海順 石炭 滿鐵 本溪湖石炭 滿鐵 本溪湖石炭 滿鐵

指定販賣

海ボース 道具 が 類類物式類

Zanaminaminiminaminiminimini

吉林松花江

玉砂利各種

百物店

脇

話二二四〇番

三笠町二丁目(演藝館前)

温六〇山

電出五六番

梅ヶ枝町四」目十四番地

學生服 雨合羽 洋服一切新荷着 廣語 レインコ 第二五番

れば次第に幸運通り聚る黒の人物事態ら中衛集

癸か

我歌を戒しめ目

お待ちか

出前迅速に致します かは焼ごんぶり

SHEET J

金物の御用は何でも揃ふ店

し竹食堂

植通電話二七二四番

取扱品目

電話三一五一番

な ねの

堂

(一)安神散 應利山程息寺代々の伴職制例
(一)安神散 應利山程息寺代々の伴職制例
(二)花柳病、皮膚病、換稿、等一週間会服用すればあらず効果わり
(三)ラミー 本州は性病予防根治類にして諸種の性病治療側の追蹤を許つや。

THE THE PROPERTY OF THE PROPER 原族院

> 食料品を 場內 は

> > 朝門安本

鲜。签山、大邱、仁川、平壤。鎮南浦、地、東京、大阪、大阪西區、神戸。下城庄、出堰所

· 朝鮮銀行新京支店(亞語)

配達は飛行式 日華洋行 電話三三四三番

うなぎ蒲焼ト丼

診療(雜輪動物)日職祭日午前中 同 の放二六〇六章 醫院 ブ藤木三乳ラ梅の中の 三新 笠京

事四

領八

通三

日話

澤山着何

赤木洋行 致しました

> 建築材料商 ① 硝子入並ニ塗装工事請負 料·陶 器タイ I

用

支店 吉 林 塗



亞細亞窯業株式會社代理店 東五條通四番地 電話二二四四番

北鐵權益交涉令案

す

一本日執政の裁可

満洲國側の

準備着々進捗

元穀阿比留禰洲蔵司法部艙務らに傾き日本中央部の意向も

のではないかき観られるに ・的重大案件の解決を見るに至

定を急いで居り、或は午後一に先せる施設並びに法令の制

等の主張擡頭し、

滿洲國內領事裁判權撤廢

一、滿鐵附屬地行政權を滿洲國へ移讓(東京十七日發國通)最近軍部や關係方面で適當な時期に

洲國

するここになつたが本日會語 八乗日を休み十九日午前明皇 は十七。十 で、明貨用委員會は十七。十

恒久對策委員會(貨幣準 行の政策関節銀筒

緒観際問題に関係ある

科品並に産業カルテル問題

現狀に關聯して重視されてゐるの主張擡頭し、世界民族乃至國家の水平運動の現はれどして之が成行は世界

司法機鞴たる高等法院に配 定し近く日本司法部内権威 本則法官の議所収入を決議が成司法部にては念々

させば日本に

・院つて日本では上記の隙 ・ 立せねば無條件に比率協定

我が當局の意向

印度の参加は

愚弄せるもの

祭制度の完成を持つより率らしむる賞、満洲誠司法警をしたる賞、満洲誠司法警

時期を早め

治外法權撤廢

时期は早められり

構洲闘さ

今後頻繁に右におする日開聯 特別軍特務部に於る第一回治 情別軍特務部に於る第一回治 一、 補別的の法例も若々生 格に就き既に提用法例は司法 案を決定法制局に適附近へ 法制密順管で決定を見る管 で右援用法例は預別明の国 自の立場に適けせる基本的 法律でかる日本の如く煩瑣 に過ぎる八法の如きは報別

るとは損害あるも利益ないて固定的監督比率に束縛さて固定的監督比率に束縛さし

豫算編成 各派政黨側の批評

都案の决定を見、近く法制を 都案の决定を見、近く法制を を急いであるが、既に基本法 での決定を見、近く法制を を急いであるが、既に基本法 であるが、既に基本法 であるが、既に基本法 であるが、既に基本法

を記官三名の人選を決定、近 で、右十八名は六月下旬より で、右十八名は六月下旬より

光段阿比智司法部総務司

を対。 到着後はそれぞれ新京奉天、ハルピン、吉林の各高等法院に配属を見る筈である 次に監獄看守の改善について 大に監獄者守の改善について

政友會の大口享六氏は左の如針に對する政鰲顧の批酔

は當

の際日本書局さの間に

既に刺土一名、懐事三名四二年度豫算で十八名を決定した日本司法官の招聘は

洲國側代表の

例年を變らぬ、各省で節約 級も必要だ。胸軍では第二 般も必要だ。胸軍では第二 大なこさだらう、唯問題は大なこさだらう、唯問題は

は非常に膨張するだ6つ

してゐ のある

カ政府のモ

2

H

主

プライアン

礎とする

と共に補洲國が日支事變の適用範圍

部長會和で長期、伊藤泰藤及 教力したが突効せず、盗に辭 七日女部省に楊出される答で 表提出を決し、十六日夜事務 おる 山本美越乃氏を後任権長に推

事が判明したので、會議終了後、ワシンは此の種條約締結の必要を求めつつも、

時迄差控わる方針に决定し、

目下外務省で研究中だが要點左の通りトンに於ける通商關係調制の爲の互惠

荷倉議進行中に具体化するを欲せねば、ルーズヴェルト大統領の側近者裁判條的締結乃 主平和條約締結に開

辭表撤回

特的製 證 版 實 股 實

見玉 聖典店

新排込み即二萬二千株です

新發明品然も値段は普通のフスマと同値叩いても踏んでも穴のあかぬ堅牢無比の叩いて

さになつた

運動奏効せず

小西總長辭意表明

煉瓦販

東本明寺真小昭 泰

の要點決定

を待ち行ふ

し研究してゐるが、出淵大使發の情報によれ

(東京十七日發國通)内田外相は日米仲裁裁

性である。 向ほ右委員さして で可決即日執政の裁可さなる 性給質收交渉令案は可決され 十七日の臨時診顧所會關に於 で可決即日執政の裁可さなる

社会使丁士禛、外交部次長 た、側は騒員さして京の五氏 が決定の質

外交部北陽特派員

督辨公署参事 范 北

龙

で繊維さしては議織附属地の ・ ない。 右に関し 兩分科委員

會設置

物價水準監替問題を取

適當なる時機を見計つて

判權撤廢論

16

軍部其他に擡

加く四つに分類討論を進める一方評辨委員者は顧問を次の以上二分科委員者は顧問を次の

國際仙

一印度 - 主要産業会

印文渉は印度の現庁開税の引 はの帝國代表の出發は成っ可 はの帝國代表の出發は成っ可 を基本の問題は成っ可

下けに重點を治かれ度含事、 常個代表に随伴すべき實業家 代表には紡績 3合會中の重要 人物安部房次耶、宮島清次耶 は田信兵の緒氏を随伴させる

前に在りさ云ふも過言では

森林伐採權

審査験會を設置

既得權を尊重する

に興味を添へる意味で入場にに興味を添へる意味で入場には一般の場合に終了の物質にて関係の場合に対して、一味情給や様の場合には、一味情給や様の場合によりを

際して常日の優勝力士予想

中銀紙幣發行高

での東京角力を迎へることで 関本街さしては明市以外初め 諸般の打き中である。蓋し紫 の大き中である。蓋し紫

十月一日より開始

取引所

五、理事長は領人、副理事長四、七月五、大日頃穂や召集

2の事なれば常日は大震古原の観客に對しては領職並に四

十俵に上る我が頑技の勇士の頭を駆するだらう堂々さして

千の観象の土俵場さして打要された動の響を熱れする する人族をは質に卒前の賑や

して料印輸出に事

さして殆んご

加したるもののその條件

ジュチーヴに於ける國際間法 教判所より十七日朝。 議判閣 外交部宛 國際仲裁裁判法全卷 と送附し來り、外交部に於て は貴重なる文献さして之を大

投肉なる現象さして注目され続き、関係を関係を関するに対し、関係可法を対しまったのは対し、関係可法を対しまったのは、関係可法を対しまった。 及裁判法を へ宛て 中宛に送附し來る して将来自由に帰税を引

ものだから、印度の観数休日家参加は有名無智だ二、而して経験品に對しては實際には今日む印度の複数休日家参加は有名無智だ二、而して経験品税引上を終って居るので称来に對しては素保護法に彼る引上を行はずるものご解し得るが、印度なりでが来に対して信息のである。 向印度政府が斯くの如く事前 加せる機性は僅かにそれの

為替協定の成立は

日本に利益なし

愚罪せる行為であり、日日素に動加せるは経濟會 雨を有利に導かんさする政 に開税引上を質飾し叉は誘 一準備 よるなしたる

經聯高島

小麥盆々

は日本人(島田千代治氏に内定)
大、濱江穏食交易所は九月末
大、濱江穏食交易所は九月末
より取引所が開始される
より取引所が開始される

遺骨の到着

「ハルビン十七日登號側)五 門に入つて以来松花江沿岸一帯の小麥在貨のハルビンケシシの変形は漸く潤澤さなり久しく映乏してるたいで終るしいで終めは漸く潤澤さなり最近に至り変粉は漸く潤澤なり、二五元ご五十銭万安くなり、二五元ご五十銭万安くなり、二五元ご五十銭万安くなり、二番品一元、七五元のもで年来の不作に贈み小麥の作作年来の不作に贈み小麥の作作年来の不作に贈み小麥の作り、三等品一三、七五元のもでは、一十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万至七十五銭万元。四十十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側上下一十七日登號側上下一十七日登號側)五十七日登號側上下一十七日登號側)五十七日登號側)五十七日登號側

我外務當局指摘したの如く はたの緒點を特に指摘したの如く はたの緒點を特に指摘した 外が名に米柄連商局長を訪問(東京十七日砂鍋炉)日本經行の日本経過が)日本経

(奉天十六日建超過) 昨日午後二時六分奉天師へ到着の答であつた第〇師園の遺骨二百十七体は熱河の道路不良の営 別車に乗り遅れ、従つて奉天剛里を乗れた。因に同遺骨は直ちに東本顧寺に本日午後二時六分に 要更まれた。因に同遺骨は直ちに東本顧寺に安置。午後三 時から同寺で歐難祭を行ふこ

会のち時れ 会低十五度四、十八日の天氣 会のち時れ

天氣さ氣溫

八崎駿列車にて開京 の検査側示等あり十四日午前 の検査側示等あり十四日午前 の検査側示等あり十四日午前

最も理想的に出來た

萬代フスマ

有名無質にして且つ政略的の「東京十七日健認明」印度の

横京では鄭穂理におきひし は深洲線の財政狀態が弾想 さもうまく行きょうだ。ふこさに初めから除り期待 を終へた藤原銀次郎氏 に驚ろく 政狀態の 歸途に先立ち語る

たがその時郷維理は列切

6日本の資本を以て協州の

さ哲よ事であつた、自分は

用してゐる。此位爲くべき紙幣を同様の信用を得て必

が其種行する観察が日間程の紙幣を回収しつつあ

日の調幣の信用ある點であ にある。第二は中央銀行競 にある。第二は中央銀行競 こが判つた、多少の差こそ 公債一般のころ 行操算に終ては増収の

をすれば自分の観だ所では一年あれば完分に回復する 見に拷協別員の歳人は逐年 二千萬間増加しつつある此 来たこさだし、長城線の日先決問題だ、停戦協定も出

廿七日乘込み

に終ける事納相機を打御め z (四平街支局務) 十五日級顧

十六日より

に一場して居る大日本川機関 がりで二十七日朝雷地に楽込 がりで二十七日朝雷地に楽込 がりで二十七日朝雷地に楽込 がりで二十七日朝雷地に楽込 の大岡電電構成場に称て行技

資格附與の議

副熱答禮專使

後病に對する徹底的防疫動物 を病んで居るが近く日鍋鼠係 を病んで居るが近く日鍋鼠係

防疫台議 四平街より

明の財政は困難な立場にあ

こさが何底にあるか。此現

北平市長

午前九時から西公園にて

記念大運動會

日滿合作、建國を壽ぐ催し

飛行機から

体育普及宣傳

各地にビラを配布

鐵路總局で

電信方募集

をより撒布する事さなつた 天を初め全備者王嬰都市の上 天を初め全備者王嬰都市の上

「華天十大日産製油」 鐵路機 なすこさしなった

あすは待たる、抽籤

土地拂下の申込み 既に千口突破

電話増設は

來春二、 或は幾分早まるか 一三月頃

八、受驗用無貨樂車券應募 へ往復する者に**對しては其**者にして領鐵沿線より非天 地牌長に御道無信便乘券

突泉附近で 海龍匪を撃滅

頭目以下全部射殺

モのプログラムはたの頭り

申込者あり、土地科に於て土地(商業區域、住宅區域)抽籤術で観表以來希懿申込者は返日下観表以來希懿申込者は返日で観及以來希懿申込者は返日

九日午前十時より同科に於て 以上二十八歳以下の身体強術を習得したる年齢十八歳

するこさ(4)自筆履歴 まで

六、試職場所 奉天職路總局 六月二十 七、試驗種目 技術試驗及口大、試驗場所 奉天鐵路總局

提出の時、豫め申出られた 砂給を依頼するに試き修額 演博覽者が開催される筈で古グラウンドで議刑開發機械が

京

御御家同伴族御家族御同伴を歓迎致します

話三七三七番

LY OF YAL

會

に傳染病蔓蚯閉の常今

十二、 劍道野試合 新京商業 亞鈴体操 特别市學校 引頭道衛學校 いに賑はふ

制 第二師范擧 は七。参加者並役員集台 校男子合同 「一条」 斯 西廣場小學 (第一次日語第二次講語) 「祭加男女人員六十四名) 卅一、建國紀念運動官耿合唱學校合同 (第一次日語第二次編語)

れた。甲種二三、第一乙種一五分まで百〇五名についてけ五分まで百〇五名についてけ 第一日同様一名もない、本年二二、八年九で禰洲生れには 體格の劣等なること

に良く遅刻一名もなく服装も | 検査第三日(十七日)は受験壯 華美に流るしもの、 I SHITINH

が、牛、豚、羊等の肉類の間、京の胃炎も大油張を強け、真原の胃炎も大油張を強け、真 要も非常に増加し新京

一大多忙を来してへる五月中に大多忙を来してへる五月中に大多忙を来してへる五月中に大多忙を来してへる五月中に大多忙を来してへる五月中に

均五十二額湯のしい。 れ食用に供されてたる之を前均五十二頭弱のものが屠殺さ

にポストー個を設立すべく物質が京郵便局では既報の如く干 千鳥町の ポスト あつたが十七日器 設立の認可

(東京十六日 最 説明) 上海事 野 少路は 内臓で療養中の 歳十 五日午後九時十分逝去した 享 年四十八歳 肉腫で逝く

新京驛前に 安全な出入口 新たに人道を設け

自動車の往來、が祭しく且つ乗路客は日々に敵増し列車の乗路客は日々に敵増し列車の 常な雑沓を値はめ老 駐車場も嚴重に指定 をつくることに決定し近く即 をつくることに決定し近く即 をつくることに決定し近く即

久は土地に不馴

出入口に人道を設け

文教部の ・映書班 全議民衆の文化普及を明して を議民衆の文化普及を明して を議民衆の文化普及を明して で、馬車四登に 渡られー路懐徳 が程についた

後もれ一路懐徳へ九十支里のでは十七日午前八時公主織出 に九萬二千キロ。人口四十萬 崩。河城縣を併合して面積資 家屋拂底 「ヘビン十七日酸咖啡」 ハルビンの

奉天防空演習 第二次打合せ 保度の家屋難に遭遇の大ハンピンの特別でも七月一日より窓々しに健慢するハンピンの特別で 七月一日より愈々實施され大ハンピンの特別市歌は來 度の家屋軽に遭遇して苦る一

一方日哈

多少なりさも緩和しやうさ協議はじめ邦人商事を社な家

議中である

借案主は店手館めを業さして

居る有様である。之が「ため

「幸天十大日健城地」来る二 食をなし。横目を決定、正午十四日奉天に於て虚大なる防 版書したが、午後よりは飲食 生活を消費が實施されるこごは既 店、料理屋、カフェー等の経 等より率天智様上に於て非上 答集者に動する當日の心得を守備除司令以下關係者約六十 訓示するはず 名集台、之れが第二次打合せ

甲種合格に 禰洲育ち二名

今年の徴兵檢査 第三日は比較的宜し 館等々で目下内地へ出品勧誘

栗原總領事 優勝盃を寄贈

く栗原カップ争奪試合を行ふ新京庭球部へ美事なカップを新京庭球部へ美事なカップを

回松花江航運聯合の手で今 4前から試験機で、四兆、 沿線からハルピンに輸送せ 水路ハルビッに搬

行の點で荷主側は多大の恩恵 を受ける事さなる

萩田大尉

撤入さるる事さなる際で、運工機に集中し水路ハルビンに

滿洲國美術

同人院を設立

近く創立總會開く

ないしんみりした女給さんで

は今後大部分四兆。洮昂野由ビン搬入を見て居る移入貨物

南部線を経由してハ

係で立案をなしてゐる

の經濟的價值は既に

ルピン江橋間の貨物水路輪

貨物のみならず、移人貨物のみならず、移人貨物 明心を持たれて居る、殊にする事ごなり、一般に多大

重要視してゐる丈け從來北一墜然慢死した

を操縦し、射撃演習中海中に尉は午前十時半九二式戦闘機 軍飛行學校數官获出寫三郎大「明野十六日發級通」明野陸 海中に墜落 網を實現するご共に内外の美術をお脱せしめ、女化的挑線

約の制定、役員の選舉、事業かに於て創工機管を開催、規 術を紹介し、以て破際間の 叫合し、嫡洲美術の中心機關 立する事にかねて計籤中であるする議門観美術同人院を設 青等を協議の筈で、爾洲 常にスイいものを好むぞうでなかく一評判が良い、低し非 道を急いでゐた、酢ばいもの ●もッツの干縄子先夜日本権 に新手でしつか t 抱き締めて 先日も夏密柑二個を大事をう しそれをいふんじやないの

乾 党 二丁二

館

and the state of t

「日の通知に接したので同日直

ものは見受けられないさの事

羽仁少將

殆ど新京で消化

る、なは丁交通部總長、謝刃 一般から非常に期待されてゐ の指導機関が、生れゐものさ

ます

は用に供される

獣肉驚く勿れ

屠殺が一日平均五十頭で

大新京人の胃袋打診

今般新京ピル内村田齒科醫院跡を引繼き 松崎齒科分 分院開設御挨拶

院と改稱し診療に從事致します各位の御愛顧を懇願致し

診療時間 至自 午午後前七八 分院 本院蓬萊町 日本橋詰折にビルニ階 時時 一電話二四五八番

-1--N HALL

テ

日曜日 十八日(日曜日)午後二時より せ のすが 5 よ 夏宵の一時を 1 い氣持 にて

踊りま

京 新 錇 夣

日濠戰 テ盃準決勝

電信隊の

即ち家屋受轄時代現出の結果 家屋護武科はおばら家でも最 低一千闘より三千圓に達して 低一千闘より三千圓に達して

凱

名は内地凱笠の途に就いたがに見送った で〇〇世信跡の下士以下〇〇 しのふ新京酸 組合せは、十六8抽籤の結果が杯窓球歐洲ゾーン準决勝戦 ングルは左の如く決定した 組合せ决定

マックゴーラス マワクゴーラス クロフオード

ルビン江橋間の

伽運愈よ開

今シーズンから大々的に

經濟價値極めて大

(大连十七日最初份) 本月三 二木博士來滿 國際宴

日間断京に於て開催される修た二木博士は二十二日より四 のアメリカ丸で來頭した 後端誦洲大會に平沼國長代 さして臨席する五十 十六日夜北浦鰕道俱樂部に日哈した交通部總長丁艦修氏は 嫡藤要人三百餘名を招待し、

署町大正寺の 觀音會例會

乳母至急入用 よし御希望の方は左記へ御問合せ十日住込み又は自宅に引取りても

明十八日午後一時から曙町四

渝へ整會だつた、主客歌を整 日調路の美妓八十餘名が色を

ハルピンで

など味=共に優秀なる 製造元 山城 宇治 を信表送品

金一封 安職氏は室町小學校父兄會へ 寄附 新京金融組台内吉田

ならない私の動なの許して手

亅鑑修氏

だすねに傷持つ身は叉辛いかやきに断然憤慨してゐるそう いよ人の戀路をじやまする奴を…そんな感散するんじやた な悪く思うなよさしやかねば はの一句を忘れたか▲精養軒 兄) 夕拜午後七時半よりごな師)使徒的基督教の高調(大沼師)使徒的基督教の高調(大沼田) 11月 朝の磯拜午前 たでも御来音を歓迎致します

作者を仲むつまじくお茶をす

基督教會體拜

よい東子を安心に して置くる。市

性內



(B ##

日)

婦產人科科

小野ピサ子 天野ラサエ

電話三一八〇番

美の殿堂、 カフヱー白馬出現 突如!オール新京 首都の皆様 白馬に求められ 一夜の御慰安を 人生の を壓倒する

類紐衿半向夏 物間小ビ糸縫

小間物 電話三〇九二 原築取次含を初めました町用命は 原築取次含を初めました町用命は 荷 着 新京吉野町二

於原時間 至中級人時(日曜日) 祭午後休診 於原時間 至中級人時(日曜日) 祭午後休診 「電話三三四五卷」 「電話三三四五卷」

結 駿 此交服着付 婚禮衣裳着付

> 古町町市場前ミツワ屋書店内 **自己二三三一番**

長春美容院

疾患にも起り得る必ふべき て原病の治療若くは榮養と **吸壯は全ての病弱者に對し** 事は論を要せない即ち補血 症狀である故に補血強壯な 領域を問はずどの急性慢性 貧血衰弱と云ふものは内外 要缺く可からざるものなる る療法は何れの疾患にも必 相俟つて甚だ重要な役割を 資血衰弱と結核性疾患 叶へる薬剤として先づブル 別に處方箋を書いて服薬を は輕い頸部淋巴腺結核等特 むるものである 染病其他病後の衰弱 微する從で現今之が目的に 肋膜炎腹膜炎等の恢復期或 性疾患等に本劑の偉効を認 トーゼを推奨したい私は傳 (谷醫學博士報告) ゼを諸種結核性疾患にして でもあると思ふ 利な事でもあり經濟的な事 ゼ類の服用が出來るのは便 であるから自宅でブルトー 回に診察する必要もないの てゐる實際之等の患者は頻 ルゼンブルトーゼを推奨し 展々ヨードブルトー 命する程でもない思者には 余はグアヤコールブルトー (山口醫學博士報告) 好なる結果を收めた加ふる に神經質患者も喜んで服用 歴性貧血患者に連用して良 般に推獎し得べき良好な 補血强壯劑なりと思ふ 嫌ふべき副作用を認めず アルゼンブルトーゼを ーゼを重症恢復期患者 (甲田醫學博士報告) 活動の源泉・小冊子 コグーアルヤー大 キョア 草 トレゼン 味 小小 *** 町後巡阪大 店商首友澤藤 社會式舞 絨京·京東 店支 劑製鐵ンモルホ鹽骨 骨質成分 含燥ボル カルチウム及隣酸 低れる

出張所 和京室町二丁目七番地 吉林三道碼頭江沿街一 哈爾賓一蹬子術罕號士 公司

滿

吉

111

15話三七五六番

石

大草丸{雄星·清津出帆 一一二二三百百三回) 北戰經由東京~!!大阪~!! 京